

食事編⑥

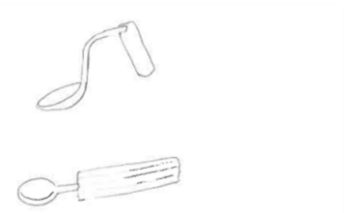
食べこぼしが多い子って



どんな時？こんな理由かな？

- 手でスプーンを握り続けることが難しい。
- うでを動かして、口の位置に合わせるのが難しい。
- ▲食べ物と手元を見ていない。
- ★唇を上手に使えない。

こんな支援が助かります！



●■スプーンを工夫する。

柄を太くし、握りやすくしたり、スプーンに角度をつけて、手首をひっくり返さなくてもスプーンが口に入りやすくする。

■ 器を工夫する。

スプーンですくいやすくするためにふちが高めの器を選ぶ。

▲ 食器の色を工夫し、食材をみやすくする。

- ★ 介助する時に食べ物をのせたスプーンを下唇において上唇が降りてくるのを待つ。子どもが自分で食べる時は大人が見本をみせる。

食事のヒント

- ・本人の育ちに合わせた道具を使うことが大切です。好きなキャラクターの食具等を使って興味が持てるようにしていくと良いでしょう。
- ・スコップで砂をすくうなど遊びの中で、物をすくう、かき集めるといった動きが経験できると良いでしょう。
- ・「食事編⑫ 口を開けて噛む子って」のヒントも参考にしてみましょう。